

# 第186回 福岡日伊協会 映画鑑賞会のご案内

福岡日伊協会では、第186回映画鑑賞会を下記のとおり開催しますので、ご案内いたします。

記

- 日 時：2018年8月28日（火）19:00～21:00
  - 会 場：あじびホール（福岡アジア美術館 8F） TEL 092-263-1100  
（福岡市博多区下川端町 3-1 リバレイセンタービル）
  - 入場料：無 料 先着 120名（直接会場へお越しください）
  - 問合せ：福岡日伊協会 担当 井口  
TEL 092-476-2153（西日本シティ銀行内）
- ※20時以降は、美術館へは入館できませんのでご注意ください。  
※館内での飲食は、厳禁ですのでご注意ください。

## <作品紹介>

第186回上映作品

### 追悼ヴィットリオ・タヴィアーニ監督作品 『グッド・モーニング・バビロン』 (1987年 118分 伊語・英語)

監督・脚本	／	パオロ&ヴィットリオ・タヴィアーニ	美 術	／	ジャンニ・ズバッラ
脚本 協力	／	トニーノ・グエッラ	主 演	／	ヴィンセント・スパーノ
撮 影	／	ジュゼッペ・ランチ			ジョアキム・デ・アルメイダ
音 楽	／	ニコラ・ピオヴァーニ			オメロ・アントヌッティ

1913年頃のトスカーナ地方、ボナンニ親方とその7人の息子は中世イタリアのロマネスク様式の大聖堂の修復を代々家業としてきたが、不況で仕事がなくなり廃業を決意する。腕の良い末息子のニコラとアンドレアは、アメリカに渡り家業を続けて、また父の元に帰ってくることを誓う。アメリカに渡った二人だったが、英語の話せない二人の仕事は、豚の世話だった。そんな時、サンフランシスコ万博に行くイタリアの棟梁と出会う。その万博でイタリア映画「カピリア」が上映され、G・W・グリフィスは、それを越える「イントレランス」を創る為に美術スタッフをイタリア棟梁に依頼するが、それを聞きつけた兄弟は…。

お楽しみ下さい。(解説 湯越 勘一)